



童謡でもおなじみの水鳥

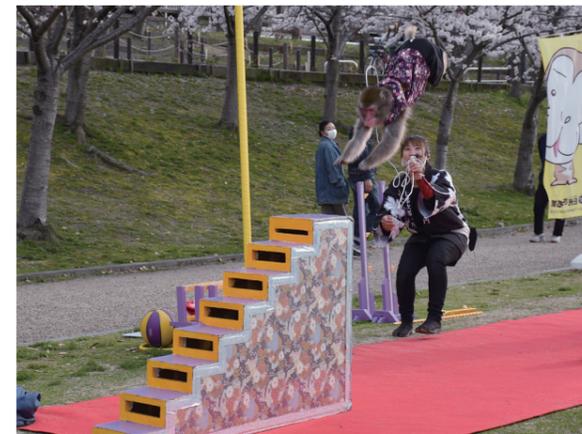
～淀川のワンドで観察～

童謡「夏は来ぬ」にも歌われている身近なクイナ=写真左=とヒクイナ=写真右。とても臆病な水鳥ですが、淀川の水辺で時々茂みから出て餌をついばむ姿が見られます。

全長約29cmのクイナの方がヒクイナより一回り

大きく、ともに川や湿地に生息。淀川のワンドと呼ばれるヨシなどが生える入り江も観察ポイントの一つです。

しかし警戒心が強く、なかなか人前に姿を見せないそうです。この日は茂みから出てきた数少ないシャッターチャンスに撮影しましたが、2羽そろってのツーショットとなると至難の業だそうです。



打上川治水緑地にサルが出現!?

桜が見ごろを迎えたころ、打上川治水緑地で猿回しの公演が行われました。

8歳の“はんくん”が見せる玉乗りや、階段と階段の間を飛ぶ八艘（はっそう）飛びなどの大技芸に観客からは大きな歓声があがりました。公園を訪れた女性は、「コロナ禍でイベントになかなか行けない中、近所でこんなパフォーマンスを見ることができて、とても楽しめました」と話していました。



小学生が火災からまちを救う

火災を早期に通報して火災の拡大を防いだとして、市立木田小学校6年生の=写真左から=岡田颯允さん、竹橋晴人さん、山下幸斗さんに寝屋川消防署から感謝状が贈られました。

下校中に山下さんが建物から煙が出ていることに気づき、3人で建物全体の見回りを実施。1階から煙が噴出していることを確認したため、通行人に大声で知らせました。

竹橋さんは小学校に戻って教員に火災の発生を伝え、岡田さんは建物2階の事務所にいた人に大声で「火事です、早く逃げて」と伝え、出てきた人を1階に避難誘導しました。

市YouTube公式チャンネル

動画PICK UP!

動画「サクラ舞い散る 打上川治水緑地」を公開



打上川治水緑地の約200本のソメイヨシノが今年も満開を迎えました。

きれいな桜を見ると心が癒やされますね。市公式YouTubeチャンネルでは桜が徐々に開花していく様子を一本にまとめた動画を公開しています。公園へ足を運べなかった皆さんにも開花の様子をおすそ分けしちゃいます。まだ見ていない人は今すぐチェックしてください(上のQRコード)。

優秀な成績を収めた皆さん

松岡 和佳さん(市立堀溝小学校5年生)
○第7回全日本少年少女空手道選手権大会第3位



河川敷に春が来た!

野草の花見ごろに

淀川の河川敷では黄色や白色の花を付けた野草が咲き誇り、春の訪れを感じさせています。

太間の河川公園に群生するのはちょっと変わった名前のトゲミノキツネノボタン=写真左。「刺実の狐の牡丹」と表記し、実にトゲのような突起ができるそうですが、直径1cmほどのかわいい花で黄色に染まった景色はアブラナの菜の花畑を思



わせます。地面をはって広がるムラサキサギゴケ=写真右=は紫色のカーペットのよう。袋状の白色の花びらの先が濃い赤紫色のニセカラクサケマンも見ごろを迎えるなど、色とりどりの草花が河川敷を彩っています。